

2020年12月23日
みずほ証券株式会社

環境金融研究機構「サステナブルファイナンス大賞」において 「優秀賞」を受賞

みずほ証券株式会社（取締役社長：飯田 浩一）は、一般社団法人環境金融研究機構（以下「RIEF」）が発表した「第6回（2020年）サステナブルファイナンス大賞」（以下「本アワード」）において、「優秀賞」を受賞しました。

本アワードは、環境問題を金融的に解決する「環境金融」の普及・啓蒙活動を行うRIEFが日本の金融市場で環境金融商品・サービス・取り組みを行う金融機関、企業等を評価・支援する表彰制度です。

国内公募SDGs債引受で2019年度シェア第1位に続き、2020年度も11月末時点で昨年度を上回り2年連続で首位の見込みであること、また国内初のサステナビリティリンクボンドをはじめとした多数のSDGs債の発行支援を行っている実績が評価され、今回の受賞に至りました。

当社は、環境金融における専門性を高めるため、2018年にグリーンボンドの認証制度および気候変動対策投資を推進する環境系認証団体Climate Bonds Initiative[※]とパートナー契約を締結し、2019年にはSDGs債に関する情報収集やお客さまのSDGs債発行支援を一層強化するためのサステナブル・ファイナンス室を新設するなど、SDGs債市場の拡大・発展に向け体制を強化してきました。

今後も、SDGs債の発行支援、引受業務のさらなる推進を通じ、お客さまの環境・社会課題等への取り組みに対する資金調達を一層サポートすることで、環境の保全、および経済・産業・社会の持続的な発展・繁栄に貢献していきます。

本アワードの詳細はこちらをご覧ください。

<https://rief-jp.org/ct12/109222>

[※]ロンドンに拠点を置く国際的な組織で、100兆円の債券市場を気候変動対策のために活用することを目的とし、低炭素・気候耐久経済への迅速な移行のために必要なプロジェクトや資産への投資を促進する活動を行う。

以 上